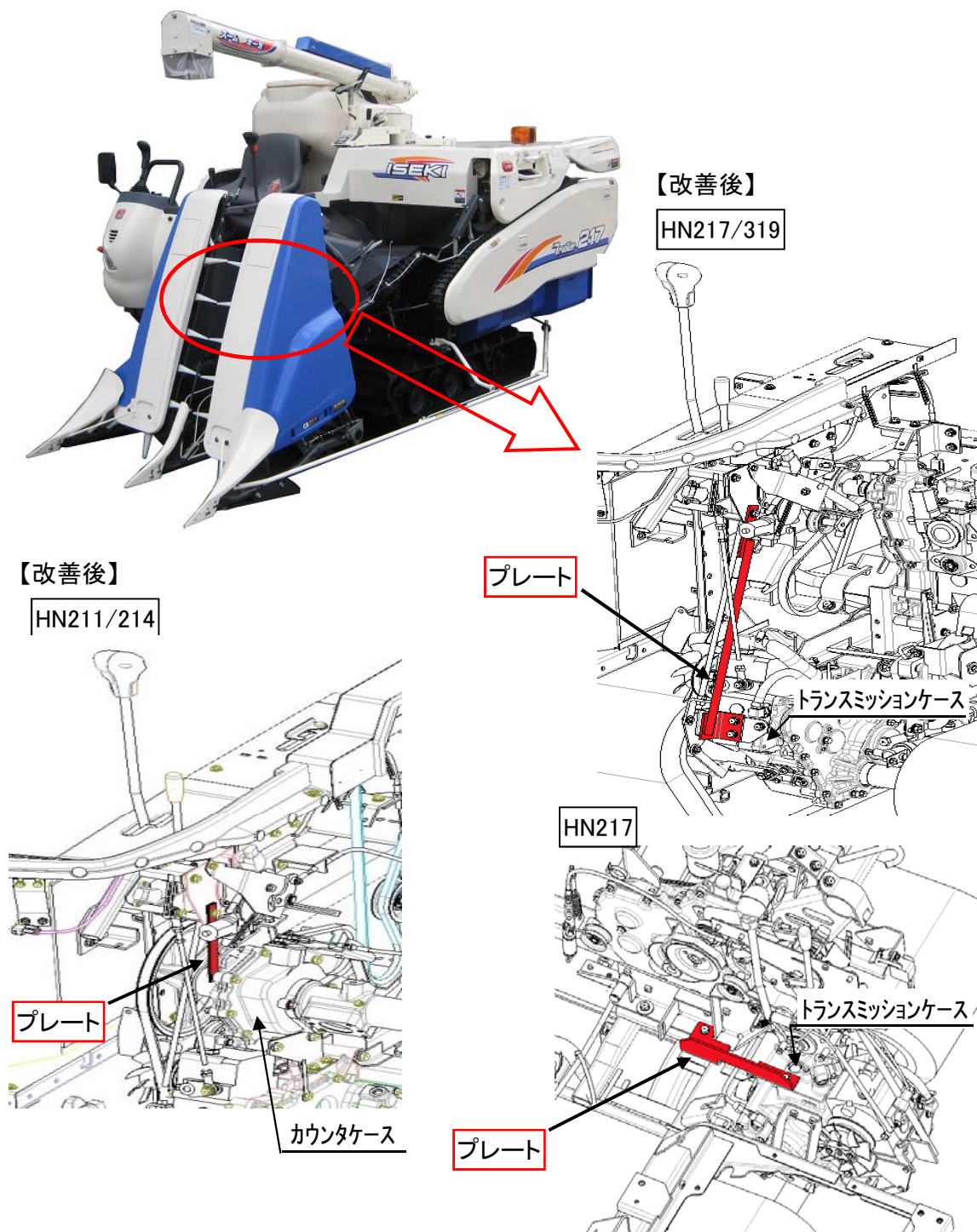


[改善箇所説明図] ⑤



注： は、追加する部品を示す。

不具合発生箇所

動力伝達装置において、主変速レバー取り付け部のフレーム剛性が不足しているため、フレームがたわみ主変速レバー支点部の位置が移動する
 場合がある。また、トランスミッションの固定方法が不適切なため、
 車軸からの負荷でトランスミッションケースに回転トルクがかかり、
 HST(静油圧式無段変速機)トラニオン位置が変化する場合がある。
 そのため、主変速レバーを中立位置にしても、機体が停止しないおそれ
 がある。

改善内容

全車両、対策部品を追加する。

識別

追加装着した部品で識別する。